

2019年4月期全塾協議会定例会議事録

2023年10月21日

全塾協議会

全塾協議会規約 第27条第1項に基づき、2019年4月26日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名並びに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

| | |
|----|---------------------------|
| 名称 | 2019年4月期全塾協議会定例会 |
| 場所 | 三田キャンパス 南校舎 473号室 |
| 日時 | 2019年4月26日(金) 18:30~20:45 |

出席者

| | | |
|------------|--|--|
| | 塾生代表 | 南 昇吾 |
| 文化団体連盟 | 文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長代理 | 秦 圭矢乃 |
| 体育会本部 | 体育会本部 主幹 | 西澤 勇太 |
| 全国慶應学生会連盟 | 全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 | 溝口 然 |
| 全塾ゼミナール委員会 | 全塾ゼミナール委員会 委員長 | 須山 理朗 |
| 四谷自治会 | 四谷自治会 会長 | 佐藤 勇氣 |
| 芝学友会 | 芝学友会 会長 | 福井 一玄 |
| 福利厚生機関 | 福利厚生機関本部 代表 | 駒野 祐介 |
| | 全塾協議会事務局 事務局長 | 三浦 和記 |
| | 全塾協議会事務局より他6名 | |
| 以下議案提出者 | 全塾協議会事務局 卒業アルバム委員会 財務局長 三田祭実行委員会 財務局長 四谷祭実行委員会 委員長 應援指導部 リーダー会計 同 吹奏楽団会計 同 チアリーディング部会計 同 会計 共済部 財務 法学部法律学科ゼミナール委員会 財務 文化団体連盟本部 常任委員会 委員長 体育会本部 財務 塾生代表 | 岩館 則明 新池 航平 岡本 怜子 小島原 史大 中山 貴裕 把田 賢吾 三寺 由莉 穴水 亮輔 荒川 健太 浅井 武史 井上 竜之介 川上 智也 南 昇吾 |

次第

| 項目 | 担当・議案提出者 |
|---|--------------------------------------|
| 1. 開会宣言 | 事務局長 三浦 和記 |
| 2. 塾生代表挨拶 | 塾生代表 南 昇吾 |
| 3. 定足数確認 | 総務部長 中村 歩 |
| 4. 配布資料の確認 | |
| 5. 前回議事録の確認 | |
| 6. 議長の指名 | |
| 7. 議事 | |
| (1) 塾生代表業務報告 [20190426-01-JSD] | 塾生代表 南 昇吾 |
| (2) 事務局業務報告 [20190426-02-JMK] | |
| i. 事務局長報告 | 事務局長 三浦 和記 |
| ii. 総務部報告 | 総務部長 中村 歩 |
| iii. 財務部報告 | 財務部長 岩館 則明 |
| iv. 広報部報告 | 広報部長 倉田 香奈 |
| (3) 選挙管理委員会業務報告 [20190426-03-SKN] | 選挙管理委員会 委員長 川原 悠希 |
| (4) 事務局三田会結成報告 [20190426-04-JSD] | 事務局長 三浦 和記 |
| (5) 選挙管理委員会の監査人の指名 [20190426-05-SKN] | 選挙管理委員会 委員長 川原 悠希 |
| (6) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請 [20190426-06-SKN] | 選挙管理委員会 委員長 川原 悠希 財務 佐々木 優吏 |
| (7) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-07-SAI] | 卒業アルバム委員会 委員長 永瀬 巨海 財務局長 新池 航平 |
| (8) 四谷祭実行委員会の代交代承認申請 [20190426-08-YTS] | 四谷祭実行委員会 委員長 小島原 史大 |
| (9) 四谷祭実行委員会の団体規約改正の報告 [20190426-09-YTS] | 四谷祭実行委員会 委員長 小島原 史大 |
| (10) 矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-10-YGM] | 矢上祭実行委員会 委員長 中野 夏海 財務 多田 隆起 |
| (11) 慶早戦支援委員会の交付金特別支出承認申請 [20190426-11-OES] | 慶早戦支援委員会 委員長 丸山 智大 |

| | |
|---|---|
| | 財務 多田 信一郎 |
| (12) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-12-IIR] | 国際関係会 代表 山口 開 財務 大澤理央 |
| (13) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20190426-13-KSB] | 共済部 代表 橋爪 康佑 財務 荒川 健太 |
| (14) 経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-14-KZZ] | 経済学部ゼミナール委員会 財務 若林 紘子 |
| (15) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20190426-15-OES] | 應援指導部 吹奏楽団会計 把田 賢吾 リーダー部会計 中山 貴裕 チアリーディング部会計 三寺 由莉 会計 穴水 亮輔 |
| (16) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20190426-16-OES] | 應援指導部 会計 穴水 亮輔 |
| 8. 連絡事項 | 総務部長 中村 歩 |
| 9. 閉会宣言 | 事務局長 三浦 和記 |

議決事項

| 議案識別子 | 提出者 | 議事名 | 可否 |
|-----------------|--------------|--------------|--------|
| 20190426-01-JSD | 塾生代表 南昇吾 | 業務報告 | 採決なし |
| 20190426-02-JMK | 全塾協議会事務局 | 業務報告 | 採決なし |
| 20190426-03-SKN | 選挙管理委員会 | 業務報告 | 採決なし |
| 20190426-04-JMK | 全塾協議会事務局 | 三田会結成報告 | 採決なし |
| 20190426-05-SKN | 選挙管理委員会 | 監査人の指名 | 可決 |
| 20190426-06-SKN | 選挙管理委員会 | 交付金特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-07-SAI | 卒業アルバム委員会 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-08-YTS | 四谷祭実行委員会 | 交代承認申請 | 可決 |
| 20190426-09-YTS | 四谷祭実行委員会 | 団体規約改正の報告 | 採決なし |
| 20190426-10-YGM | 矢上祭実行委員会 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決（修正） |
| 20190426-11-KSI | 慶早戦支援委員会 | 交付金特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-12-IIR | 国際関係会 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-13-KSB | 共済部 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-14-KZZ | 経済学部ゼミナール委員会 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決 |
| 20190426-15-OES | 應援指導部 | 独自財源特別支出承認申請 | 可決（修正） |
| 20190426-16-OES | 應援指導部 | 交付金特別支出承認申請 | 可決 |

2023年10月18日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長

三浦和記

(署名)

全塾協議会第27条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表

南昇吾

(署名)

全塾協議会第27条に基づき、塾生代表の署名は省略する。

全塾協議会 議長

福井一玄

(署名)

2023年10月21日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 三浦和記が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 南昇吾が挨拶を行った。

3. 定足数確認

総務部長による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料確認

総務部長が、既に配布された資料の確認を行なった。

5. 前回議事録の確認

総務部長が前回議事録は現在作成中であり、完成したらすぐに報告すると述べた。

6. 議長の指名

総務部長は、全塾協議会規約 第 16 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って、芝学友会会長福井一玄が議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告 [20190426-01-JSD]

2019 応援パーカーが完成したという報告をした後、現物をその場で見せた。また、ミス慶應や野球部、サッカー部の部員などの同世代で活躍している人からエネルギーをもらえるように、SFC のクリエイターに広告を作ってもらう予定であると報告した。さらに、全塾協議会定例会（本議会）の在り方について言及した。本会議に出席する理由は何か、本当に慶應生のためになっているのか、予算案のためだけに議会に出席することに意義があるかどうかと思ったため、独自財源特別支出承認申請をオンライン上で行うことを提案した。そして、各団体が毎月議会に来ることをルール化し、祭団体が他の祭りとコラボできる場にしたいと述べた。また、今までは議会の日程を議員の都合で直前に決めていたが、他団体からすると遅いため 2 か月前から決めたいという旨を述べた。さらに、議会の傍聴席が横に連なるように机の配置を変えたいと述べた。理由としては各議題を傍聴するだけでなく、自分事に出来るようにしたいとのことであった。以上の事柄に対して、本議会または Twitter の DM や質問箱でも良いので意見をもらいたいと述べて、話を終えた。

これに対して、応援指導部から議会に団体を集めて何かできると良いと思うし、集まったら今まで出来なかったことも出来るようになるとの意見があった。また、慶應内での横のつながりが少ないため、慶應義塾の発展につながるとの意見を述べた。福利厚生機関からは、アイデアが出たときにそのノウハウを持っている人がいた方がよいが、どの団体まで広げるのかを工夫するべきであるとの意見があった。

(2) 事務局からの業務報告 [20190426-02-JMK]

i. 事務局長報告

事務局長は管理部廃止したため業務内容の整理、過去の書類の整理を行った旨を述べた。

ii. 総務部報告

総務部長は通常業務を行っている旨を報告した。また、業務の細分化を行い、議事録の作成に励んでいることを述べた。

iii. 財務部報告

財務部長は会計期間が12月締め団体の決算を提出した旨を報告した。今後は3月締めの決算を回収するとの旨を述べた。また、4月期講習会を実施した。5月期講習会に関しての連絡は財務部から行うので、出席できなかった団体は連絡をするように述べた。

iv. 広報部報告

広報部長は新入生研修を行った旨を報告した。また、WEB見直しを行い、GW明けからあいさつ運動を行うとの旨を述べた。

(3) 選挙管理委員会業務報告 [20190426-03-SKN]

6月に塾生代表選挙を行う予定であるが、副委員長があと1人決まっていないことや、人員確保のためにメンバーを募集している旨を報告した。そして、電子投票での投票を行うことで、ある程度の得票数を集められることが確認できたので、今回の選挙での投票は電子投票と投票所での直接投票の両方を行うこととすると述べた。もし、得票数が足りず6月の選挙が成立しなかった場合は、7月にもう一度選挙を行うとのことであった。また、選挙管理委員会や全塾協議会の新歓目的として、全塾協議会の説明が記載してあるビラを入学式のパンフレットに挟んで配布したことを報告した。さらに、今後は公選議員制を導入することについても議論していきたいと述べた。

以上を踏まえて、塾生代表の南から、電子投票では、投票時のクリックによりシステムが落ちてしまうのではないかと質問がなされた。それに対して、担当者の川原は、貧弱なブラウザを使わなければ、クリックが多くてもダウンすることはないため大丈夫であるとの返答をした。さらに、塾生代表の南から、選挙の期間が一週間しかないため、突然選挙が始まる感じがある。もっと期間を延ばせば良いのではないかと提案があった。それに対して、担当者の川原は、委員会判断で規則を変えることを検討すると述べた。福井はうまくいけばいいと述べた。担当者は、電子投票には反対であり、不正が起こる可能性を考えると、電子投票か投票所での投票を行うのか、どちらか1つに絞るべきである。そして、投票所での投票を行うのであれば、ブースにいる担当者がシステムを理解していれば良いことであるのに対して、電子投票はクリックしなければならないから面倒でもある。しかし、意見を言う人が一定数いないと反映できないため、今回の投票は両方での投票とすると発言した。

芝学友会の福井から、候補者を多く募ることに対して、どのような取り組みをしているのかとの質問がなされた。それに対して、担当者の川原は、そもそも選挙管理委員会は全塾協議会が何をしているかを発信することが出来ず、投票をしてくださいと呼びかけることしかできないため、候補者を多く募る取り組みはしていないと答えた。そして、各団体の所属員にも影響していることをアピールして欲しいと述べた。また、塾生代表は学生部に学費を下げるように意見を言うことが出来るのかとの質問があった。それに対して、事務局長の三浦は出来るとの返答をした。それに付け加えて、担当の川原は、塾生代表は学生部に対してなんでも意見することが出来る上、選挙の投票率が上がれば大学側も塾生の民意

を反映してくれると述べた。そのため、全塾協議会がどういう団体なのかを各団体で説明する努力をしてほしいと呼びかけた。

続けて、選挙管理委員会の細則に関する説明が行われた。川原は先日、選管で会議を開き、細則を変更したことを報告した。事前説明会や選挙運動、投票に関しての明記がなかったため、定めたと述べた。

また、選挙告知の日程などに矛盾があったため、修正した。それを選挙の1か月前には告示すると述べた。そして、年度会計について3月締めから選挙が終わるまでにさせて頂きたいと発言した。芝学友会より、3月末に選挙が来た場合、どうするかという質問があった。担当者はその年度の資金をリーキャンで決めているため、引き伸ばしはしないと答えた。財務部長より年度は次の塾生代表が決まるまでかという質問があった。担当者はそうであると返答した。福井より、細則の13条から18条は変更ないかという質問があった。担当者は特に変更はないと答えた。塾生代表から事前説明会は広くやるのかという質問があった。担当者はそうであると答えた。続けて、誰が出るか事前に分かってしまうことに問題があるのではと聞いた。塾生代表は2017年に関しては個別に行なったと話し、担当者は選挙権がある人全てに行うべきであると述べた。

芝学友会は記事にするのは認めるかと質問した。担当者は勝手に来て勝手に書くのはどうこうできない。まだ細かく決めていないと答えた。文連から選挙は例年いくらかかかるのかとの質問があった。担当者はハガキをやっていないなどで、前はかかってないと述べた。塾生代表から今回はハガキをやるのかと質問があった。それに対して担当者から、見積もりは出しているが、まだ決めてないとの答えがあった。芝学友会は次が4年生の場合はどうするのかと聞いた。担当者は任期が1年以内のため、それまでに選挙等、議会に判断してもらう必要があると返した。

(4) 事務局三田会結成報告 [20190426-04-JMK]

事務局より、事務局三田会結成に関する報告があった。本来は2月に行う予定だったが、三田会の説明と重なり、3月も重なったため、4月になった。塾生代表よりだれが代表かという質問があった。担当者は元應援指導部の菱田だと答えた。

(5) 選挙管理委員会の監査人の指名 [20190426-05-SKN]

選挙管理委員会より、監査人の指名に関する議案が上程された。監査人として榎本達也（商学部3年）を指名した。これに対して、事務局長の三浦は、どういう経緯で榎本さんが監査人に指名されたのかについての説明を求めた。担当者は、榎本さんは塾生代表の所属するサークルの一員であることを述べた。全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(6) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請 [20190426-06-SKN]

選挙管理委員会より、交付金特別支出承認申請が上程された。その内訳は、名刺作成代5,832円（972円×6人）である。6月に行われる塾生代表選挙に向けての名刺作成である。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(7) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-07-SAI]

卒業アルバム委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は、①5/12(日)に行わ

れる、弓道早慶戦における取材時にかかる飲食費 600 円（昼食代 600 円×1 人）②同取材における交通費 1,500 円（三田駅から東伏見駅までの、定期区間外の往復交通費 1500 円×1 人）③5/12(日)に行われる、庭球部早慶戦における取材時にかかる飲食費 3,000 円（昼食代 600 円×5 人）④同取材における交通費 7,500 円（三田駅から東伏見駅までの、定期区間外の往復交通費 1,500 円×5 人）⑤5/19(日)に行われる、ラクロス早慶戦における取材時にかかる飲食費 3,000 円（昼食代 600 円×5 人）⑥同取材における交通費 7,500 円（三田駅から東伏見駅までの、定期区間外の往復交通費 1,500 円×5 人）である。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(8) 四谷祭実行委員会の交代承認申請 [20190426-08-YTS]

四谷実行委員会より、交代承認申請が上程された。新財務担当に小粥智樹（医学部 2 年）が就任した。新財務は四谷祭を盛大に盛り上げると挨拶をした。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(9) 四谷祭実行委員会の団体規約改正の報告 [20190426-09-YTS]

四谷実行委員会が団体規約改正の報告をした。具体的な内容は、第 63 条（緊急時の対応）1. 自然災害・事故等の緊急事態が発生した際は、速やかに信濃町学生課へ通報する。業務時間外等により学生課へ連絡ができない場合は、信濃町キャンパス防災センターに通報する。第 64 条（保険）1. 本祭、およびその準備・後片付け期間は保険に加入することを義務とする。第 69 条（規約の施行）3. 当規約は、2019 年 4 月 23 日に改正し、同日から施行する。

上記が旧規約に追加されたことを報告した。

(10) 矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-10-YGM]

矢上祭実行委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は、①2018 年 9 月の渉外活動、企画運営に必要な交通費 8,160 円（ホームセンターへの交通費（日吉・高田間）210 円×5 回、横浜市消防局へ花火開催の申請に行くための交通費（日吉・横浜間）200 円×4 回、（星川・横浜間）180 円×4 回、浅草花やしきに協賛品を取りに行くための交通費（高田馬場・浅草）240 円×1 回、紅和産業株式会社と保険契約のための交通費（武蔵小杉・横浜間）220 円×1 回、（横浜・戸部間）140 円×1 回、（戸部・武蔵小杉間）360 円×1 回、国際企業株式会社への企業訪問のための交通費（横浜・橋本間）640 円×2 回、リクルートキャリアへの企業訪問のため（柿生・下北沢間）280 円×1 回、（下北沢・渋谷間）130 円×1 回、（渋谷・登戸間）350 円×1 回、材料購入のための交通費（日吉・新宿三丁目間）390 円×2 回、コスモエージェンシーへの企業訪問のための交通費（渋谷・中目黒間）130 円×1 回、株式会社 DHC へ渉外活動をするための交通費（渋谷・日吉間）220 円×2 回、千鳥屋総本家株式会社に協賛品を取りに行くための交通費（日吉・目黒間）220 円×1 回、（目黒・志村坂上間）370 円×1 回、株式会社インフォニアへ協賛品を取りに行くための交通費（日吉・渋谷間）220 円×2 回）②花火企画で当日に音楽を流すためのガソリン代 1,460 円、③2018 年 12 月 9 日に行われた関東学園祭交流会の参加費 2,500 円、④渉外活動における郵送費 27,560 円（切手代 120 円×5 枚、ビラ配布の郵送費（レターパックライト）360 円×24 枚、（レターパックプラス）510 円×2 枚、（ゆうパック）890 円×1 個、（レターパックライト）360 円×1 個、協賛企業へ矢上祭開催報告書を郵送するための切手代 100 円×20 枚、

50 円×10 枚、株式会社マイナビへ矢上祭パンフレット 4 部の郵送料（レターパックライト）360 円×1 個、協賛企業への資料郵送のための切手代 100 円×34 枚、50 円×17 枚、ビラ・ポスターの郵送料（レターパックライト）360 円×1 個、証紙切手引受×42 通 6480 円、協賛企業への資料郵のための切手代 100 円×16 枚、50 円×8 枚）⑤ステージのミスコン企画で撮影に協力してくれた方の飲食費 716 円（飲み物×4 本 486 円、パン×2 本 230 円）⑥ステージ局企画の賞品、お礼品代 186,374 円（ミス・ミスターグランプリ用の襷代 4 本 19,580 円、ミスター景品の時計台 10,899 円×1 個、優勝賞品代（ぐるなびギフトカード×1 枚、のし紙×1 枚）10,005 円、高校生クイズ企画の景品代（トロフィー×1 個、郵送料）5,540 円、ステージ設営の業者接待代（お茶 3 本、紙コップ 1 個）723 円、有名人接待代（ティッシュ×1 個、カップ×1 個、お菓子×7 個、ウェットティッシュ×2 個、ティーバック×1 個、清涼飲料水×5 パック）5,539 円、有名人用バスタオル 928 円、ミス・ミスターグランプリのトロフィー×2 個 7,160 円、ミス・ミスター候補者の撮影カメラマン依頼代 10,000 円、ヘアメイク代 111,000 円ミスコンカメラマン依頼費 5000 円）⑦室内局企画の賞品、お礼品、接待代 44,765 円（矢上ナビゲーション企画研究室ツアーに参加してくれた研究室へのお礼（箱ビール×2 箱、ワイン×6 本）12,839 円、ロボコン企画の景品代（App card 15000 円×1 個、10,000 円×1 個、5000 円×1 個）30,000 円、室内ステージ有名人トークショー出演者のケータリング代（飲み物×4 本）540 円、（ボルビック×3 個、おしぼり×5 枚、紅茶×50 袋、お菓子×3 個）1,386 円）⑧くじ引き企画の景品代（ジュース 30 本入り×20 箱）21,384 円、⑨ヘルプに行った他大学への差し入れ代（サブレ 18 個入×1 箱 1,080 円、お菓子代 3,789 円）4,869 円、⑩ Winter Concert に参加した団体の控室に置く飲食代 2,384 円、⑪本祭により荒れた花壇の弁償代 10,000 円、⑫資料・デザイン案の印刷代（2,000 円×2 回）4,000 円である。変更点として、3 月の交通費が 0 円であることと 100 円切手×100 枚、50 円切手×50 枚を特別支出したいと述べた。

芝学友会より、IC カードは団体のものかという質問があった。担当者はそうであると答えた。三浦より、いつ事後申請に気づいたのかと質問があった。担当者は 3 月期が終わった後に気が付いて申請したと答えた。

全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(11) 慶早戦支援委員会の交付金特別支出承認申請 [20190426-11-KSI]

慶早戦支援委員会から交付金特別支出支援申請が上程された。その内訳は、①非 SFC 在籍部員が SFC での応援席券販売に向かうための往復交通費 14,640 円（日吉キャンパス在籍者 4 人×1,540 円、三田キャンパス在籍者 4 人×2,120 円）、②非日吉在籍部員が応援席券受取ミーティング、決算ミーティングを行うために、野球部下田寮へ向かうための片道（往路）交通費 3,940 円（三田キャンパス在籍者 6 人×400 円、SFC 在籍者 2 人×770 円）である。

芝学友会より、毎年このような感じになっているのかという質問があった。担当者はそうであると答えた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(12) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-12-IIR]

国際関係会から独自財源特別支出申請が上程された。その内訳は、①6 月のプログラムにおける留学生の宿泊費 100,800 円（1,800 円×7 名×8 泊）、②6 月のプログラムにおける留学生の交通費（大型バ

ス代) 49,000 円 (7000 円×7 名)、③6 月のプログラムにおける留学生の交通費 (電車) 105,000 円 (15,000 円×7 名) である。これに対して、芝学友会会長の福井から、この支出は毎年の支出であるのかとの確認があった。担当者はそうであると答えた。さらに、全塾協議会事務局長の三浦から、交通費に関して、電車とバスの行き先に関する質問があった。それに対して担当者から、大型バスは小旅行に使うものであり、行き先は箱根、電車は空港との行き来に使うとの返答があった。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(13) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20190426-13-KSB]

共済部から独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は、研修合宿における貸し切りバス代 213,840 円である。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(14) 経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190426-14-KZZ]

経済学部ゼミナール委員会から独自財源特別承認支出申請が上程された。その内訳は、①三田祭論文コンクールの受賞研究会への商品券代 180,000 円 (金賞 50,000 円×2、銀賞 30,000 円×2、銅賞 10,000 円×2)、②印刷費としての、交通系 IC カードのチャージ代 10,000 円である。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(15) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20190426-15-OES]

應援指導部から、独自財源特別支出申請が 1 番項から 4 番項が上程された。

1 番項は、吹奏楽団会計から、①2019 年 6 月の杉山淳コーチ代 120000 円 (月謝 100,000 円×1 ヶ月、交通費練習 1 回につき 1,000×20 回)、②2019 年 6 月の廣政志氏コーチ代 (謝礼として練習 1 回につき 5,000 円×6 回、交通費として練習 1 回につき往復 1,700 円×6 回 (日吉⇄武蔵小杉⇄立川、立川北⇄桜街道))、③譜面印刷用コピーカード代 10000 円、④第 26 回早慶ラクロス定期戦にて使用する飲料水代 800 円 (2 リットルのスポーツドリンク代 200 円×4 本)、⑤アメリカンフットボール春季オープン戦対桜美林大学戦にて使用する飲料水代 800 円 (2 リットルのスポーツドリンク代 200 円×4 本)、⑥東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する飲料水代 10000 円 (2 リットルのスポーツドリンク代 200 円×50 本)、⑦東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する氷代 5000 円、⑧東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代 2368 円 (レタックス 4 通)、⑨頑張朗報の作成に伴う郵送代 2720 円 (ゆうパック 80 サイズ×3、郵便局包装用品袋×1)、⑩第六十六回「六旗の下に」にて、贈呈する花束代 7000 円が申請された。

2 番項は、リーダー部会計から、事後申請として、①春合宿の菓子折り代 5292 円 (春合宿お土産の菓子折り 8 点)、以下事前申請として、②関東学生ヨット春季インカレレース決勝応援における交通費 2000 円 (葉山港への往復×二人分)、③6,7 月分飲食料関係費 40000 円 (スポーツドリンク粉、スポーツドリンク、水、氷類、塩分タブレット等)、④部員用半袖シャツ購入費 33000 円 (3,000 円×11 名) 元々 30000 円 (3,000 円×10 名) での申請だったが 11 人分買うことになったため、金額を修正した。⑤リーダー部一年部員のお母様に贈るお花代 26000 円 (2,600 円×10 名)

3 番項は、チアリーディング部会計から、①5 月分コーチ代 145000 円 (指導料 6,750 円/時間×20 時

間、交通費練習1回につき1,000円×10回)、②熱中症対策の氷代3750円(氷250円×15袋)、③部員のスポーツ保険料46750円(1,850円/人×25人(新入生25人)、システム利用料500円)、以下事後申請として、④春合宿交通費超過分800円、⑤レンタカー代11,790円が申請された。事後申請になった理由として、交通費に関しては、技術コーチの2月申請時の見積もりから料金が値上げしたので超過したためであり、レンタカー代はチアマットを運搬ことになったためである。

4番項は、本部会計から、①第70回慶早サッカー定期戦応援における音響費70000円、②施設損害賠償保険費159050円、③東京六大学野球リーグ戦企画で使用するチェキフィルム代14000円(チェキフィルム1,400円(20枚入り)×10)、④東京六大学野球リーグ戦企画で使用する折り紙代540円(108円×5セット)、⑤東京六大学野球リーグ戦企画で使用するシール用紙代5400円(108円×50セット)、⑥春季慶早戦のチケット郵送のための切手代として1640円(82円切手×20枚)、⑦春季慶早戦における熱中症対策費36000円(氷代と給水代12,000円/日×3日分)また、チェキは東京六大学野球リーグ戦にてお客さんの写真を撮るため、折り紙は子供向けに何か作ってあげるため、シール用紙はテリー伊藤さんのサインをシールにしてタオルの袋に貼るため、チケット郵送は普段お世話になっているお店に送るためであるとの説明があった。また、財務部長の岩館から、施設損害賠償保険費についての質問があった。これに対して担当者は、練習中に慶應の施設何か壊した場合の保険であり、部員の数だけ加入するとの返答をした。

全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

(16) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20190426-16-OES]

應援指導部から交付金特別支出承認申請が上程された。その内訳は、追加申請として、①春季慶早戦におけるレンタカー借用費用100,000円(レンタカー代20,000円×5回分)、事前申請として、②器材車駐車場代16,200円、③自動車保険費200,000円、④車検更新費170,000円である。自動車保険費と車検更新費を申請する理由は、1月に申請したが有効期限がきれてしまうため、もう一度申請するとの説明があった。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 南昇吾は本決議を承認した。

8. 連絡事項

総務部長 中村歩は、全塾協議会規約 第19条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、次回全塾協議会定例会の開催日程並びに詳細は追って連絡する運びとなった。

9. 閉会宣言

事務局長 三浦和記が閉会を宣言した。